



TEAM 白旗小

**ふるさとを愛し 夢に向かって
主体的に学び続ける 児童の育成**



甲佐町立白旗小学校
学校便り 第22号
令和6年2月8日発行
文責：原田加代子

「たくましい体・心の育成を目指して」 ～持久走大会への取組を通して～

「今から、らんらんランニングをします。みなさん、外に出て、運動場を走りましょう。」と体育委員が放送し音楽がなり始めると、一斉に子供達が走り始めます。

1月末から、学校では、2月8日の持久走大会に向け、子供達と先生方が一緒に、「らんらんランニング」や「道路に出たの試走」を行っています。かくいう私も、重たい体をひきずりながら毎日子供達と運動場を走っています。子供達と話しながら走っていると、苦しかったはずのランニングを続けることができ、終わった後は体も心もあたたまり、すっきりした気持ちになります。明日の持久走大会では、子供達に、自分の目標をもち、根気強く走り続け、運動した後の気持ちよさを味わってほしいと思います。地域・保護者の皆様の応援等、よろしくお願いいたします。



「地域の方との交流」が深まっています

2年生「むかし遊びをしよう」



2月6日に、2年生が地域の方に昔の遊びについて学びました。地域の方には、事前に竹馬や竹とんぼなどを準備していただきました。また、当日は、遊び方を教えていただきました。中には、当日の昼休みに竹馬乗りを教えに来てくださった方もいらっしゃるなど、地域の方のやさしさや温かさにふれ、充実した時間となりました。地域の皆様、本当にありがとうございました。

4年生「認知症について知ろう」



甲佐町の福祉課、グループホーム「せせらぎ」から来校していただき、「認知症」の方の理解や、認知症の方を見かけた時、どのように対応したらよいかお話をいただいたり、起こりうる場面を体験したりすることで学びが深まりました。4年生の子供達の相手を思いやるやさしい言葉かけや行動に関心した時間となりました。